



特別賞 石本酒造株式会社

Profile

石本酒造株式会社
 事業内容：清酒・乙類焼酎・リキュール類等
 の製造販売
 URL <http://koshinokanbai.co.jp/>

水田センサーを活用した酒米作りへの挑戦

DATA

| | |
|--------|-------------------|
| 活用分野 | 酒米を製造する水田の環境把握 |
| テクノロジー | IoT、気象情報センサー、クラウド |

新潟の銘酒「越乃寒梅」を製造する石本酒造では、「地域に根差した酒造り」を追求し、地元の農家等と提携して酒米「五百万石」の栽培をスタート。

品質の高い米作りには気象状況の収集が欠かせないがアメダス観測点が圃場の近くになかった。

そこで、水田センサー「Paddy Watch」システムを導入。水田にセンサーを設置し、水位、温度、水温、湿度などの情報をNTTドコモの回線を

図 良質の米を安定生産する水田管理システム



経由し定期的にクラウドへ送信。その情報をタブレットやスマートフォンなどから、同社も農家もいつでもどこでも確認できるようになった。

圃場管理の省力化が図れたほか、見回り業務の効率化、ガソリン代の削減などの効果が得られた。

石本酒造の酒造りに、より適した地元の酒米「五百万石」を生産

特に、刈取りの指標となる積算温度を正確に出すことができたのは大きな効果である。2016年度の収穫期は台風到来で刈取り時期に悩んだが、水田センサーのデータから適期を判断。台風の影響を受けずに収穫することができた。